

家庭での安全対策

★ 家の中の安全対策

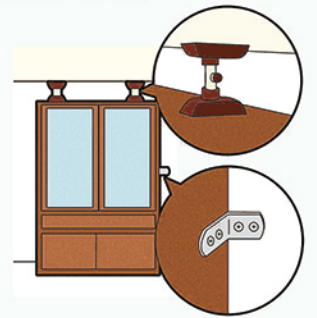
- ①家の中に逃げ場としての安全な場所を作る・・・少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。
- ②寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かない・・・就寝中に災害に襲われると危険。
- ③家具の転倒や落下を防止・・・家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。
- ④安全に避難できるように出入り口や通路にはものを置かない・・・いざというときに出入り口をふさいでしまう。

◆ 寝室の家具は倒れないように、また置かないようにしましょう。



◆ 家具や電気製品は、転倒防止用の金具などで固定しましょう。また、高いところに荷物を置かないようにしましょう。

◆ 窓ガラスや食器棚のガラスに飛散防止のフィルムを貼りましょう。



◆ 火の取り扱いに注意しましょう。火災に対しては、日頃から火の取り扱いに注意するとともに、家の周りに燃えやすいものを置かないように心がけましょう。また、消火器の設置にも心がけましょう。

★ 家の中の安全対策

家の周囲をチェック

大雨や、台風に合わせて日頃からの点検・整備が大切です。

いざという時のために雨に弱い箇所、風に弱い箇所を知っておきましょう。

天気の良い日に家の写真を撮っておくことも対策時の対応に役立つでしょう。

河川の崩壊、がけ崩れ等、周囲の危険からの影響も考えておきましょう。

